

## 標準仕様書

---

品名      バーコード用インターフェース

---

型式                      M-IF-BA

---

\*\*\*目次\*\*\*

1.	概要	- 2 -
2.	構成	- 2 -
2-1.	基本構成図	- 2 -
3.	機能	- 4 -
3-1.	インターフェースの基本機能	- 4 -
3-2.	QRコードリーダー（QK20/21-RまたはQB30-SR）の機能	- 4 -
3-3.	運用	- 4 -
4.	DSW（ディップスイッチ）の設定	- 4 -
4-1.	DSW1（4連）	- 4 -
4-2.	DSW2（8連）	- 4 -
4-3.	DSW2（4連）	- 4 -
5.	通信仕様	- 5 -
5-1.	出入管理装置（WA-01A/02A, WFC-08/16）とインターフェース間	- 5 -
5-2.	バーコードリーダーとインターフェース間	- 5 -
6.	起動時の動作	- 5 -
7.	インターフェースの仕様	- 6 -
7-1.	仕様	- 6 -
7-2.	表示仕様	- 6 -
8.	系統図	- 7 -

## 1. 概要

本装置は出入管理装置（VA-02-LAN, WA-01/02/08/16, WFC-08/16）とデンソーウェーブ社のバーコードリーダー（QK-20/21-R, QB30-SR）を連動させるためのインターフェースユニットです。

## 2. 構成

### 2-1. 基本構成図

QK-20/21-RとQB30-SRは電源の取り方が異なるため、構成が異なります。QK-20/21-Rは付属品のAC100Vアダプターを用いて電源タップから電源を取り込むことが可能です。QB30-SRはDC5Vを用意する必要があります。

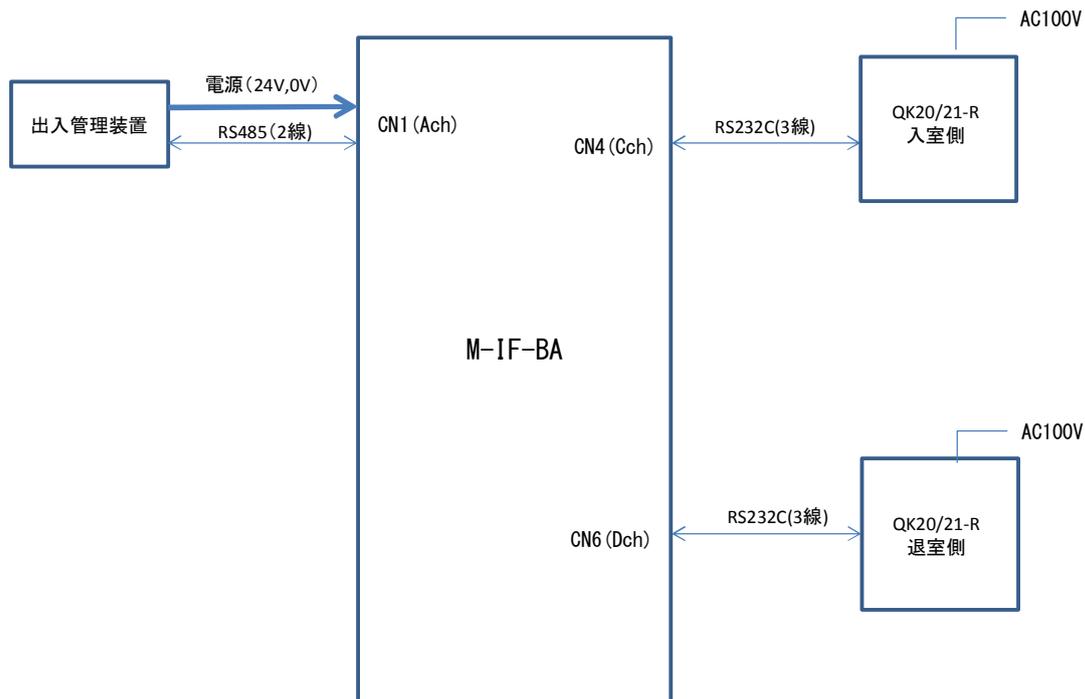


図1. QK-20/21-Rとインターフェースの接続構成

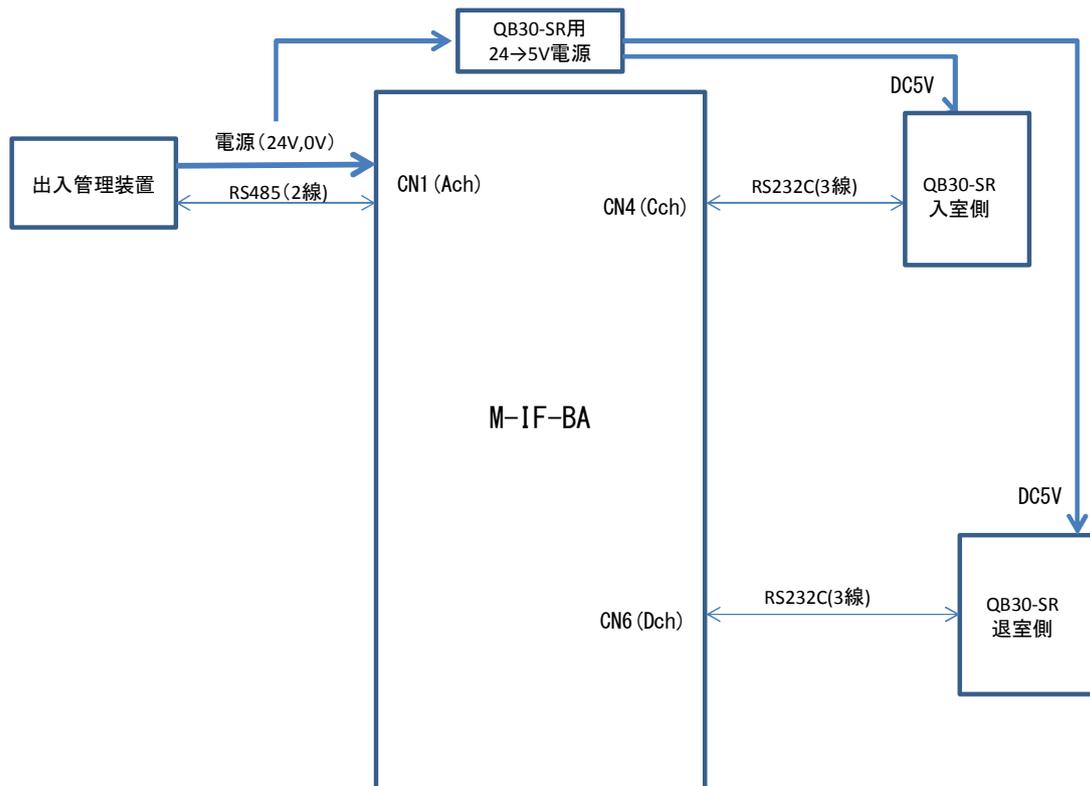


図 2. QB30-SRとインターフェースの接続構成

- ・ 1台のIFにはバーコードが最大2台まで接続可能です。
- ・ 1台のIFに接続できるバーコードリーダーは同一機種に限ります。  
※カードリーダーとの併用運用は行えません。
- ・ OP-Bioは不要です。
- ・ デンソー製バーコードリーダーQK20/21-RまたはQB30-SRを購入してください。
- ・ 警備セットのための釦はありません。

### 3. 機能

#### 3-1. インターフェースの基本機能

デンソー製バーコードスキャナ、QK20/21-RまたはQB30-SRを2台、接続できます。

バーコードまたはQRコードはお客様自身で用意願います。バーコードまたはQRコードを読み取れるように、スキャナ側の設定が必要となる場合があります。

#### 3-2. QRコードリーダー- (QK20/21-RまたはQB30-SR) の機能

(1) QRコードを読み取った文字列を個人コードとして用います。

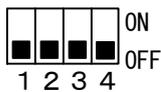
(2) 文字列は1~20桁の範囲となります。

#### 3-3. 運用

(1) QRコードを読み取り、個人コードとして使用します。

### 4. DSW (ディップスイッチ) の設定

#### 4-1. DSW1 (4連)



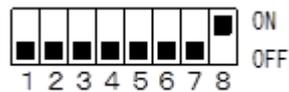
SW1 未使用 (OFF固定)

SW2 未使用 (OFF固定)

SW3 未使用 (OFF固定)

SW4 ON QB30-SR  
OFF QK-20/21-R

#### 4-2. DSW2 (8連)



SW1 ON ブザー鳴動なし  
OFF ブザー鳴動あり

SW2 OFF 未使用 (OFF固定)

SW3 未使用 (OFF固定)

SW4 未使用 (OFF固定)

SW5 未使用 (OFF固定)

SW6 未使用 (OFF固定)

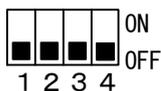
SW7 ON バーコードリーダーを退室側に設定する (CN4側)  
OFF バーコードリーダーを入室側に設定する (CN4側)

SW8 ON バーコードリーダーを退室側に設定する (CN6側)  
OFF バーコードリーダーを入室側に設定する (CN6側)

※2台のバーコードリーダーを両方共入室側 (または両方共退室側) に設定すると、正常に動作しません。

#### 4-3. DSW2 (4連)

アドレス設定に用います。



※ バーコードリーダーは2台共DSW2でアドレス設定します。

## 5. 通信仕様

### 5-1. 出入管理装置 (WA-01A/02A, WFC-08/16) とインターフェース間

通信方式	RS-485 (2線)
ボーレート	19,200bps
データ長	8ビット
パリティ	なし
ストップビット	1ビット
誤り検出方式	BCC演算方式

### 5-2. バーコードリーダーとインターフェース間

通信方式	RS-232C (3線)
ボーレート	38,400bps
データ長	8ビット
パリティ	なし
ストップビット	1ビット

## 6. 起動時の動作

出入管理装置とインターフェースを接続し、出入管理装置からインターフェースに対して電源を供給すると、インターフェースは起動します。出入管理装置から設定データを受信するまで、全てのLEDを橙色点滅させます。設定データを正常に受信すると、橙色点滅は消灯し、待機状態になります。

## 7. インターフェースの仕様

### 7-1. 仕様

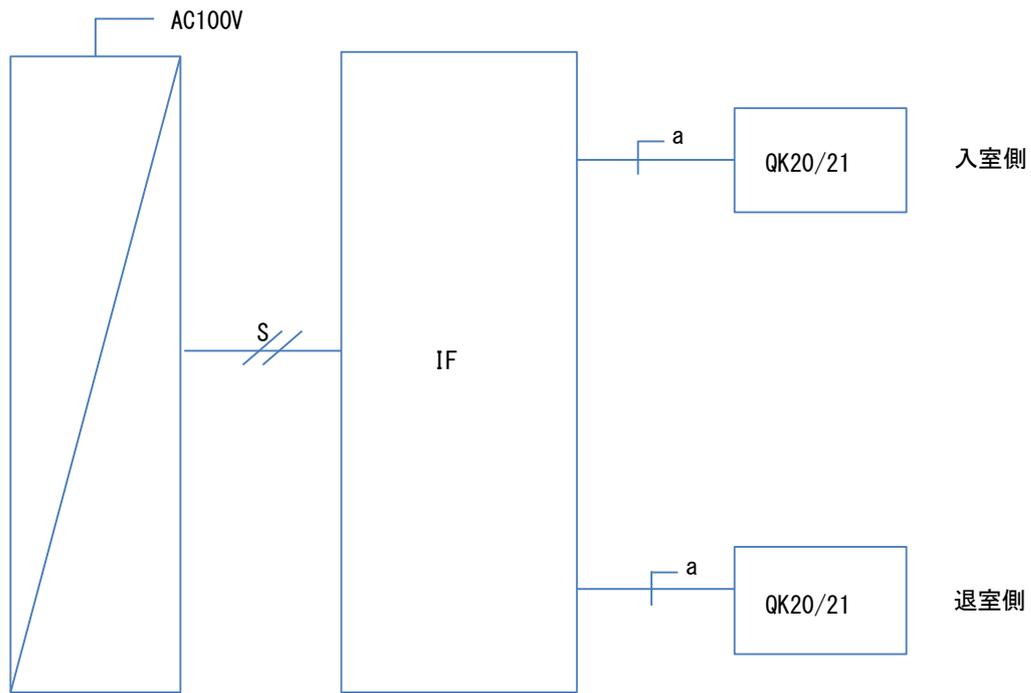
項目	仕	様
構造	外形	別途外形図による
	重量	約0.3Kg
	色	ライトグレー色
電氣的仕様	電源電圧	DC24V±10% (VA-10Aより供給)
	消費電力	2.9W
	制御方式	16ビットマイクロプロセッサ
使用環境	温度	0°C~40°C【結露なきこと】

### 7-2. 表示仕様

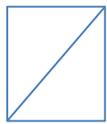
名 称	色	アイコン
電源表示灯	橙	
解錠表示灯	緑 橙 赤	
エラー表示灯	緑 橙 赤	
警戒表示灯 警戒時 <sup>(※3)</sup> 警戒解除、ループ正常時 警戒セット、ループ異常時	緑 橙 赤	

(※3) 警戒表示灯は動作モード4の時のみ使用します。  
動作モード4とは外部の警備機器と出入管理装置を連動するモードです。  
詳細は出入管理装置の標準仕様書を参照願います。

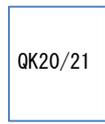
## 8. 系統図



- 凡 例 -



出入管理装置



QK20/21-R



KPEVS 0.75-2P



VP-II X-IF



専用線 (3m)